

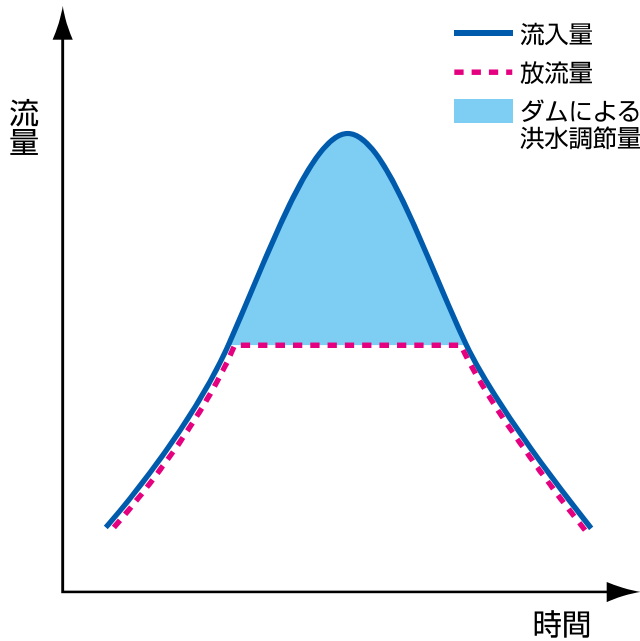
ダムの洪水調節方法

洪水を調節する方法には、主に次の4つがあり、河川の洪水特性と下流河川の改修状況によって決めています。自然調節方式以外のダムは、ゲート操作により放流量を調整します。

土木部が管理する21ダムのうち、生野ダム、青野ダムは、一定量放流方式、引原ダムは、不定率放流方式、その他は、自然調節方式となっています。

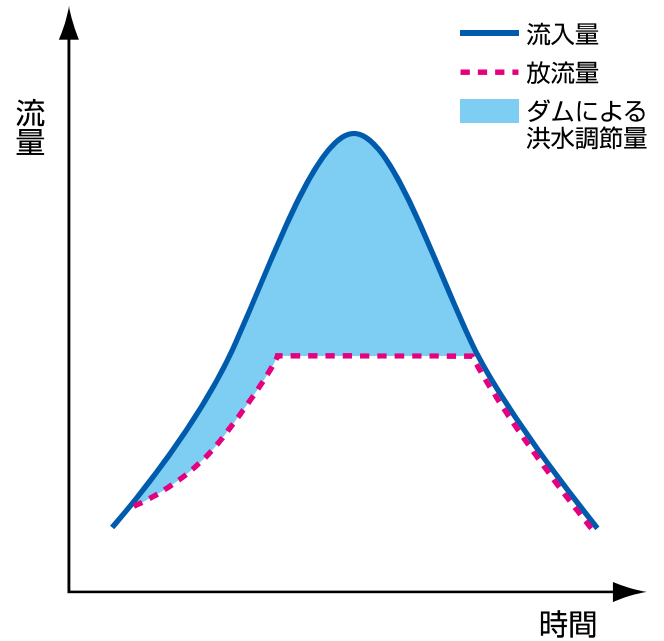
■一定量放流方式

一定量以上の放流を行わず、一定量以上の水量はダムに貯留する。



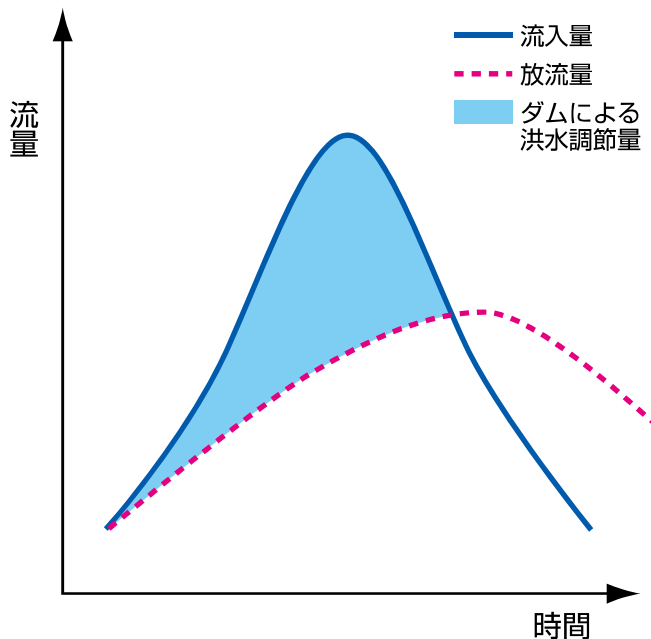
■一定率一定量放流方式

流入量に一定の率をかけた量を放流し、最大放流量になった後は、放流量を一定にする。



■自然調節方式

常用洪水吐きの大きさとダムの貯水位で放流量が定まる。



■不定率放流方式

下流河川の洪水が最大となるときに合わせて放流量を制限し、ダムに貯留する。

